

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-297956
(43)Date of publication of application : 01.12.1989

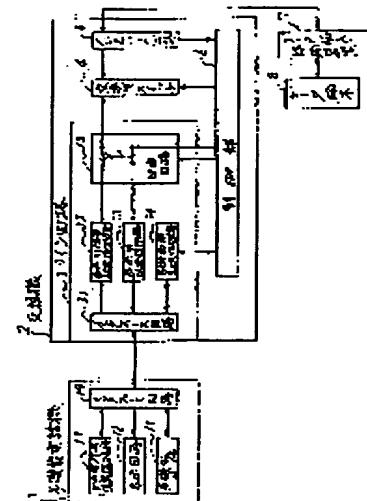
(51)Int.Cl. H04M 3/42
H04L 11/20

(21)Application number : 63-128834 (71)Applicant : NEC CORP
(22)Date of filing : 25.05.1988 (72)Inventor : KINOSHITA TOSHIO
SASAKI KATSUYOSHI

(54) MESSAGE TRANSMISSION SYSTEM**(57)Abstract:**

PURPOSE: To attain the transmission of a message even without a data terminal equipment at the reception side by sending a message from the data terminal equipment to a multifunction telephone set and displaying the message at the multifunction telephone set.

CONSTITUTION: A call from a data terminal equipment 8 is inputted to a terminator 7, an interface 5 and a control section 6, a switch 4 connects the interface 5 to a line 3 through an instruction, the instruction is given to a transmission reception circuit 33 for display at the same time and a switching circuit 35 connects the switch 4 to the circuit 33. A display character from the data terminal equipment 8 is sent through the completion of a bus and a character is displayed on a display circuit 12 of the multifunction telephone set 1. The switching circuit 35 is in the normal state by a restoration signal of the data terminal equipment and the multifunction telephone set 1 is restored to the normal state except the external message display. The displayed character is extinguished by a specific button of the telephone set 1.



⑫ 公開特許公報 (A)

平1-297956

⑪ Int. Cl. 4

H 04 M 3/42
H 04 L 11/20

識別記号

103

庁内整理番号

J-7925-5K
Z-7830-5K

⑬ 公開 平成1年(1989)12月1日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 メッセージ伝達方式

⑮ 特願 昭63-128834

⑯ 出願 昭63(1988)5月25日

⑰ 発明者 木下 稔 雅 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
 ⑰ 発明者 佐々木 勝 義 岩手県一関市柄貝1番地 東北日本電気株式会社内
 ⑰ 出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号
 ⑰ 代理人 弁理士 内原 晋

明細書

発明の名称

メッセージ伝達方式

特許請求の範囲

複数の多機能電話機と、データを送受信するデータ端末と、この複数のデータ端末からの信号を終端するデータ端末終端装置と、前記多機能電話機間及び前記データ端末終端装置を経由して前記データ端末間を交換接続する交換機とを備えて構成されたメッセージ伝達方式において、前記複数の多機能電話機のそれぞれは前記交換機と接続するためのインタフェース回路と、前記交換機から送信されるメッセージを受信して表示する表示回路とを有し、前記交換機は前記複数の多機能電話機と接続するためのライン回路と、前記データ端末終端装置とインタフェースするデータ端末終端装置用インタフェース回路と、前記ライン回路と前記データ端末終端装置用インタフェース回路間

を交換接続するスイッチ部と、前記ライン回路、データ端末終端装置用インタフェース回路、スイッチ部を制御する制御部とを有し、前記ライン回路は前記複数の多機能電話機と接続するための多機能電話機用インタフェース回路と、メッセージを送受信するメッセージ送受信回路と、音声信号を送受信する音声送受信回路と、前記スイッチ部への接続を前記メッセージ送受信回路かまたは音声送受信回路かに切替える切替回路とを有して成ることを特徴とするメッセージ伝達方式。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はメッセージ伝達方式に関し、特に複数のデータ端末間及び複数の多機能電話機間を接続する交換機を有して成るメッセージ伝達方式に関する。

〔従来の技術〕

従来、この種のメッセージ伝達方式は、データ端末間相互によってのみにメッセージ伝達が行わ

れていた。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のメッセージ伝達方式では、データ端末間相互によってのみメッセージ伝達が行われていたので、メッセージ受信側に多機能電話機があってもデータ端末が存在しない場及びデータ端末が使用不可能な場合には多機能電話機へメッセージ伝達が出来ないという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のメッセージ伝達方式は、複数の多機能電話機と、データを送受信するデータ端末と、この複数のデータ端末からの信号を終端するデータ端末終端装置と、前記多機能電話機間及び前記データ端末終端装置を経由して前記データ端末間を交換接続する交換機とを備えて構成されたメッセージ伝達方式において、前記複数の多機能電話機のそれぞれは前記交換機と接続するためのインタフェース回路と、前記交換機から送信されるメッセージを受信して表示する表示回路とを有し、前記交換機は前記複数の多機能電話機と接続するた

めのライン回路と、前記データ端末終端装置とインタフェースするデータ端末終端装置用インタフェース回路と、前記ライン回路と前記データ端末終端装置用インタフェース回路間を交換接続するスイッチ部と、前記ライン回路、データ端末終端装置用インタフェース回路、スイッチ部を制御する制御部とを有し、前記ライン回路は前記複数の多機能電話機と接続するための多機能電話機用インタフェース回路と、メッセージを送受信するメッセージ送受信回路と、音声信号を送受信する音声送受信回路と、前記スイッチ部への接続を前記メッセージ送受信回路かまたは音声送受信回路かに切替える切替回路とを有して成っている。

〔実施例〕

次に本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示すブロック図である。

第1図において、本実施例は多機能電話機1と、交換機2と、データ端末終端装置7と、データ端末8とを有して構成している。

多機能電話機1は音声用信号送受信回路11と、メッセージ等を表示する表示回路12と、その他の多機能回路13と、交換機2と接続するためのインタフェース回路14とを有して構成している。

交換機2は多機能電話機1と接続するための多機能電話機用のライン回路3と、交換用スイッチ部4と、データ端末終端装置7とインタフェースするインタフェース回路5と、交換機2内を制御する制御部6とを有して構成している。

ライン回路3は多機能電話機1と接続するためのインタフェース回路31と、音声用信号送受信回路11からの音声信号と交換用スイッチ部4からの音声信号とを送受信する音声用信号送受信回路32と、制御部6から送られたデータ又はデータ端末8からデータ端末終端装置7を介して送られたメッセージ表示回路12に送受信する表示用送受信回路33と、他の多機能回路13と制御部6と送受信する多機能用送受信回路34と、制御部6からの指示により通常は制御部6と表示用送受信回路33とを接続しているバスを交換用

スイッチ部4に切換る切換回路35とを備えている。

次に本実施例の動作について説明する。

通常、切換回路35は音声用信号送受信回路32と交換用スイッチ回路4とを接続し、且つ表示用送受信回路33と制御部6とを接続して多機能電話機1は通常の動作を行っている。

データ端末8から多機能電話機1への発信により、データ端末終端装置7を経由してデータ端末終端装置用のインタフェース回路5から制御部6へ発信要求信号が入力され、制御部6からの指示によって交換用スイッチ4がインタフェース回路5とライン回路3とを接続し、同時に制御部6によって表示用送受信回路33へメッセージ表示であることが指示された後、制御部6の指示によって切換回路35は表示用送受信回路33と交換用スイッチ4とを接続し、多機能電話機1へデータ端末間のバスが形成される。このバスの形成によってデータ端末8からの表示文字送出により、多機能電話機1の表示回路12に文字が表示される。

データ端末8の復旧により、データ端末終端装置7、インターフェース回路5を経由した復旧信号で切換回路35は通常状態となり、また多機能電話機1も外部メッセージの表示を除いて通常状態に戻る。

尚、多機能電話機1に表示された文字は、多機能電話機1上の特定のボタン(図示省略)より消却させることができる。

この様に、データ端末8から多機能電話機1への発信により、データ端末8から多機能電話機1へメッセージを伝達する事が出来る。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、データ端末から多機能電話機へメッセージを伝達して多機能電話機でメッセージと表示出来るようにすることにより、メッセージの受信側にデータ端末がなくてもデータ端末利用者からのメッセージを多機能電話機に送出して表示させることが出来る効果がある。

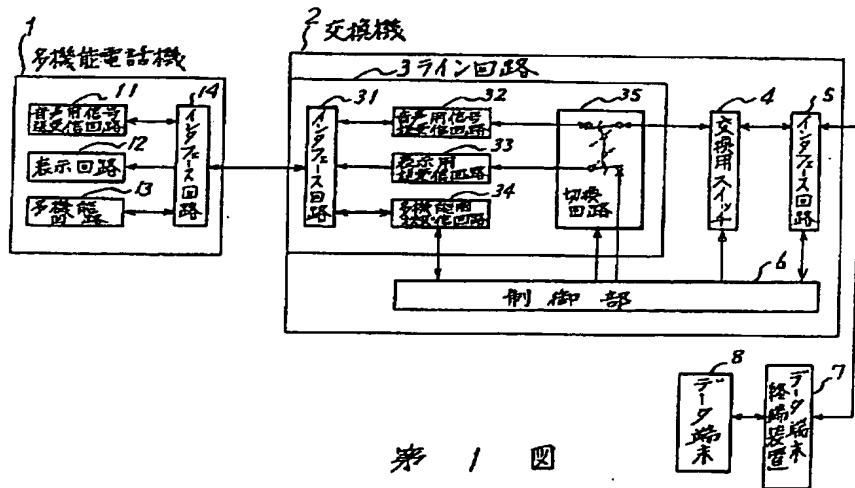
図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示すブロック図である。

1…多機能電話機、11…音声用信号送受信回路、12…表示回路、13…多機能回路、14…インターフェース回路、2…交換機、3…ライン回路、31…インターフェース回路、32…音声用信号送受信回路、33…表示用送受信回路、34…多機能用送受信回路、35…切換回路、4…交換用スイッチ、5…インターフェース回路、6…制御部、7…データ端末終端装置、8…データ端末。

代理人弁理士 内原

新規性
実用性
創造性



第1図